

口腔ケア担当の皆さんへ

利用者さん、介護担当者が新型コロナウイルスに感染しないために

基礎疾患、特に呼吸器系の病気を過去に経験または、罹られている方は、重症になる可能性が高いとされています。利用者さん、介護担当者がウイルスに感染しないために、口腔ケアの時に気をつけてほしいことをまとめました。

1. お子さんの口腔ケアをするときは、ケア担当者は、グローブ、マスク、防護用メガネを着用しましょう。

ウイルスは唾液を介して感染します。口腔ケアをする際は、お子さんとの距離が近くなります。お声掛けする際に、ケア担当者の唾液がお子さんに飛散する可能性があります。さらに、お子さんからケア担当者への感染を防止するためにも、グローブ、マスク、防護用メガネの着用をしましょう。

2. お子さんの口腔ケアをするときは、唾液が飛ばないように気を付けましょう

強い力で歯ブラシで歯をこすると、唾液が口の外に広く飛散します。「優しく丁寧に」を心がけましょう。

3. 歯ブラシの手入れの際には、静かに水を流しながら行いましょう

歯ブラシの手入れをする際も、歯ブラシについての唾液が飛散しないように、静かに水を流しながら行いましょう。

